記入ポイント

木造 軸組躯体

3 階 2 回目 ^{躯体検査実施} 以下 ^{防水検査)}

4階 以上

中間回 躯体検査実施 最終回 防水検査時 同時に実施

					3階以下物件の場合、		
ı		23068	木造(軸組工法)	現場担当者の署名を 頂いて下さい 設計施工確認シート 原本は検査員、写しは現場担当者が保管	■ 駅下物件の場合、 躯体検査+防水検査と なります 同時に実施したか、確認 のためチェックを入れて 下さい		
		受付番号	1-09	防水検査を同時に実施	業務依頼書または プロジェクト管理シート で確認できます		
検査員証の 検査員No.の 5桁の数字を	 	住宅の名称 検査員番号		主宅新築工事 0000 株産実施日 2010年03月01日	お間違えのない様、注意して下さい		
記載し、署名して下さい		検査員署名	ハウス		に適合している事を確認して 担当者の確認を頂いて下さい		
		現場担当者事前確認 基準の項目 耐力壁 配置の状況		現場検査にあたり、 設計施工基準について適合していることを確認しました 確認 権認	"確認"とは、		
	L			設計施工基準の概要 (あくまで概要ですので設計施工の確認にあたっては「設計施工基準」をよくお読みください) 確認 ☑ 設計図書との整合が適切である	目視、写真・書類の確認、 ヒアリングのいずれかと		
	耐力壁	筋かい耐力壁	筋かいの欠込み 接合金物	✓ なし □ あり 補強方法()✓ 適切	します		
	壁	面材 耐力壁	種類接合具	 ✓ 構造用合板 厚さ (12 mm) ○ その他 (mm) ✓ 打 長さ: (50 mm) 間隔: 中央部 (150 mm) 周辺部 (150 mm) 	当日の検査員の確認欄と		
	_	頭柱脚金物	金物の留めつけ中央下端部	□ ピス 長さ: (mm) 間隔: 中央部 (mm) 周辺部 (mm) ☑ 適切 ☑ なし 歯り 補強方法 () ☑	して下さい		
	横架材	欠き込み	設備納まりによる欠損	☑ なし □ あり 補強方法 () ☑ □ その他 () □ あり は	確認ができない項目は、 □ (空白) として、		
	床組	火打ばり	設置位置	✓ 関角部 □ 吹抜け部 □ その他(後日報告を受けるか、 次回、検査時に確認して		
	組	面材床	種類と厚さ	 ✓ 構造用合板 厚さ (24 mm) ✓ その他 () 厚さ (mm) ✓ 釘 長さ: (75 mm) 間隔: 川の字 (150 mm) 四周 (mm) 	: 下さい *-		
		たる木	接合其接合方法		該当がない項目については、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、こので		
	屋組	火打ばり 一面材張り	種類種類	□ その他 () V 構造用合板 厚さ (mm)	は、 日 として、消して 下さい		
	検			□ その他 () 長さ (mm) □ □ 前回検査 未確認項目 □ 確認 □ 後日持ち越し	**************************************		
	† †	検査記録 主脚金物ス	例) 下足 X3-Y5 書後日提出	服体検査は、本シートを1回前の検査時に渡し、事前確認を行い、チェックをする様に促して下さい検査当日、未確認項目がある場合は、現場担当者と	制回検査の未確認項目があり、当該検査までに確認した場合、チェックを入れて下さい		
検査当日に	催認で	きない	3階以下の場	検査員で内容を確認しつつチェックを入れて下さい 	最終回検査後の確認事項 があった場合の、 最終確認欄として下さい		
場合は、後日確認する条件する事ができ	‡で、	適合と			4 階以上: 検査日変更連絡のため、 各回、必ず連絡先を記載		
	1	検査予定日に	変更 ある場合は、一	週間前までに検査員(TEL))までご連絡ください	して下さい		
		検査結果 	○適合	適合	4階以上:		
		1 2 3 ^{本紙はFAX}	4 5 6 7 8 c	1 °	次回、目安の日付で構いませんので、検査時に確認の上検査予定日を必ず記載		
<u> </u>	:打日:2 ———	:009/11/15	(外-T09-049)	All Rights Reserved Copyrights © ハウスプラス住宅保証株式会社 2010.10 検査がおわり、後日確認分(次回報告:	・ ・ 分を除く)が		

確認できましたら、シートをFAXし、ご報告下さい



木造(軸組工法) 躯体検査

ハウスプラスすまい保険設計施工確認シート

処理欄	i	
	1	
	1	
	1	
	1	

原本は検査員、写しは現場担当者が保管

								DJ.	水検査	を同時	に実施	O
3	受付番号	8-88	-888	888	延べ面積		8	88	88	8	8	m²
住宅の名称												
検査員番号 HPK-		888		検査実施	1 2	0	88	年 8	8	8 =	8日	
朴	食査員署名				現場担当 署名	者						
現場担当者事前確認			現場検査にあた 設計施工基準に		ていることを	確認しま	した			() 確	認	検査員 確認
基準の項目			設計施工基準の概要 (あくまで概要ですので設計施工の確認にあたっては「設計施工基準」をよくお読みください)						確認			
	耐力壁	配置の状況	□ 設計図書との	の整合が適切	である							
	筋かい	筋かいの欠込み	□なし	□ あ	ינו	補強方法	()	
耐	耐力壁	接合金物	適切									
力壁	_面材_	種類	□ 構造用合板 □ その他(厚さ() 厚	 する(mm)	
	耐力壁	接合具	_	•	,	隔 : 中央			周辺部	(mm)	
				ž : (mm) 間	隔:中央	:部 (mm)	周辺部	(mm)	<u> </u>
	頭柱脚金物	金物の留めつけ	適切		12	****	1				١	\vdash
横架材	欠き込み	中央下端部 設備納まりによる欠損	□ なし □ なし	あ あ		補強方法 補強方法)	\vdash
<u>材</u>		種類	□ 木製 (□		m ×	mm)		鋼製)	
_	火打ばり	設置位置	関角部 その他(□ 吹	抜け部)	
床 組	面材床	種類と厚さ	横造用合板 一 その他(厚さ(mm)]さ(
		接合具	□ 釘 長る				字(mm		(mm) mm)	
\vdash	たる木	接合方法	適切	- (····· / 1–3	7.10	, , ,		, 11-3	`		$\vdash \sqcap$
小屋組	火打ばり	種類	□ 木製 (□ その他 (mr	m X	mm))	鋼製)	
組	面材張り	種類	□ 構造用合板 □ その他(厚さ(mm)		₹さ (mm)	
検査	記録		•		前回検査	未確認項	F F		全認		後日持	<u> </u>
						未確認項			とて確認		KHI	
					検査員の所	感						
検査予定日に変更がある場合は、一週間前までに検査員 (TEL) までご連絡くださ								さい				
検査結果 O 適合 O ^{適合} O 不適							8 8					

本紙は FAX-OCR にて処理されます 発行日: 2009/11/15 (外-T09-049)

2345678

内の数字は、左記のように正しくご記入ください

きい